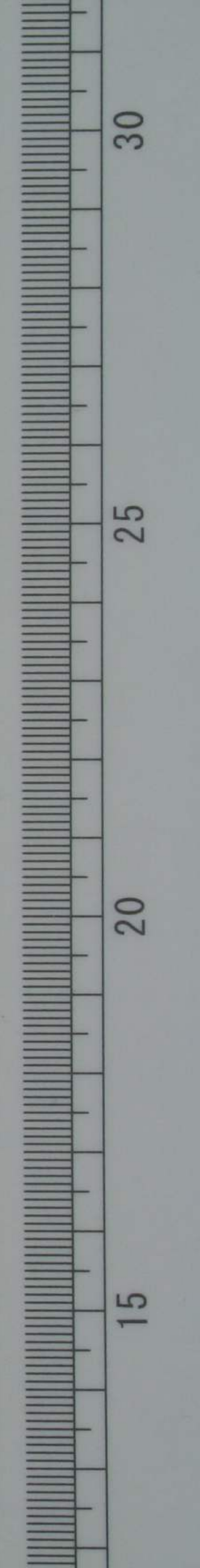


河内みわざ田海全

76  
3156  
4









# 大あんどんおんあつん

**昔**  
 昔は大師  
 おぼろのぼろ日  


**父**  
 父のあつん  


**喜**  
 喜のあつん  


**賞**  
 賞のあつん  


**齊**  
 齊のあつん  


**向**  
 向のあつん  


**斗**  
 斗のあつん  


**十**  
 十のあつん  


**門**  
 門のあつん  


**門**  
 門のあつん  


**皮**  
 皮のあつん  


**目**  
 目のあつん  


**料**  
 料のあつん  


**十**  
 十のあつん  


**鼎**  
 鼎のあつん  


**刀**  
 刀のあつん  


**口**  
 口中のあつん  


**何**  
 何のあつん  


**ル**  
 ルのあつん  


**手**  
 手のあつん  


**穴**  
 穴のあつん  


**口**  
 口のあつん  


**十**  
 十のあつん  


**氷**  
 氷のあつん  


**血**  
 血のあつん  


**か**  
 かのあつん  


**合**  
 合のあつん  


**杖**  
 杖のあつん  


**次**  
 次のあつん  


**火**  
 火のあつん  


**上**  
 上のあつん  


**荷**  
 荷のあつん  




日本國中 見渡勘定 七分三分の見える

勸進元 神道 五分

差添人 儒者 五分

武士 七分 百姓 三分

諸職人 三分 諸商人 七分

出家 八分 法尼 二分

名醫 一分 藪醫 九分

學者 一分 不學 九分

能書 一分 無筆 九分

閑取 一分 簡すの司 七分

押杜 四分 寺院 六分

淨瑠璃 五分 三味線 三分

歌三弦 七分 小唄 五分

玉後者 五分 大根後 五分

たし持 五分 たいの 五分

美貞女 五分 玄妻 五分

本粹 五分 不粹 九分

侍女 五分 飯燒女 五分

後家 五分 娘子 五分

誠忠義 三分 勸忠義 七分

乳母 四分 子守女 六分

義理知人 一分 不義理 九分

實孝行 一分 表孝行 九分

信守 六分 神祇 三分

慈惠道 一分 欲の鵬 九分

男類 七分 女類 三分

朝起 一分 朝寐 九分

金持 三分 質置 七分

長者 五分 貧者 五分

○器物の部

○生類の部

挑燈 九分 釣鐘 一分

とと 五分 すぐめ 五分

さうら 八分 下川 二分

むま 六分 うし 四分

扇子 七分 團 三分

いぬ 七分 糸こ 三分

おん 六分 紙 四分

あま 八分 のこ 二分

煙管 五分 墨筆 五分

終す 九分 いちら 一分











三都  
流行

# 諸軍談講譯讀物評定臚

左位木火土金水

神武正統記  
楠公三代記  
繪合太功記  
聖德太子記  
前々太平記  
後太平記  
赤穗義臣傳  
江濃寐物語  
甲越軍記  
通俗三國志

太平記石山  
大原大岡卷  
西園靈現記  
慶安太平記  
菅公一代記  
一休水鏡錄  
大岡仁政錄  
彦山靈現記  
二島英雄記  
岩見軍記  
尾割傳  
小栗馬術傳  
仙代女敵討

雪國物語  
淺草靈現記  
高田馬場記  
平井權八  
伏見敵討  
合邦之辻  
白水屋  
熊坂長範  
養老孝々  
中將姫  
大舟由來  
倭姫御一代記  
妹脊山傳

世話人  
和漢三才圖會  
古事記  
續日本紀  
元亨釋書  
延喜式  
神奈行夏  
吳越軍談  
三國白狐傳  
新備記

右位仁義禮智信

神功三韓征  
源平盛衰記  
近江源氏  
釋迦八相記  
前太平記  
曾我物語  
伊賀越前討  
傾城姫下  
小田信長記  
漢楚軍談

熊谷二代記  
安土大向卷  
安部仲右記  
繪本仙代被  
弘法一代記  
西行一代記  
沢柳青傳  
殿下茶屋  
金毘羅利造  
細川太平記  
日本歌有門  
奧平太直記  
東禪寺敵討

小倉色紙  
箱根靈現記  
十丈松敵討  
御堂前敵討  
傾城百萬石  
種日記  
八百屋  
石川右五門  
石童丸  
夜啼石  
材木金助  
吉備公御一代記  
平泉軍記

世話人  
行者御代記  
親鸞御代記  
日蓮御代記  
清正一代記  
秀郷一代記  
弁慶一代記  
晴明一代記  
青砥一代記  
新備記

## 神代日本書記

古今和哥集  
和哥三神

## 都名所倭彙

神佛裸問答  
年中行  
百人一首  
地獄極樂喇

## 勸進元 一口四十七字傳

差添人  
四十九字講譯











# 鎌倉英勇鑑

## 御系圖

人皇五十六代  
清和天皇

貞純親王

經基 正四位二鎮守府將軍  
号六孫王

滿仲 從四位左馬頭  
号多田

賴信 從四位上河内守  
鎮守府將軍

賴義 正四位下伊与守  
鎮守府將軍

義家 正四位上陸奥守  
鎮守府將軍八幡太郎

為義 從四位下左門尉  
号六条判官

義平 惡源太  
朝長 從五位下中官進

賴朝 正三位大納言右大將  
征夷大將軍

範賴 蒲冠者

義經 從五位下伊与守

賴家 從二位左門督  
征夷大將軍

實朝 正三位右大臣  
征夷大將軍

北条遠江守時政	畠山二郎重忠	河野四郎道信	和田充工門美盛	梶原平三景時	千葉友助常胤	熊谷治郎直美	陸奥守秀衡	仁田四郎忠常	愛甲三郎季重	金子十郎家忠	浅利与一美遠	佐々木太郎定綱	佐々木二郎經高	佐々木三郎盛綱	佐々木四郎高綱	江間小四郎美時	武田太郎信美
---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	--------



武藏 足立藤九郎 盛長	上野 猪俣小平六 則久	下野 笠原四郎 光正	上野 那須与一 宗高	上野 伊勢加藤二 景廉	上野 就鳥尾三郎 經晴	上野 鈴木三郎 經正	上野 江田源三 盛俊	上野 御所五郎丸 冬保	上野 加々見二郎 長清	上野 一条二郎 中賴	上野 佐藤三郎 嗣言	上野 岡部六弥太 忠澄	上野 因幡守大江 廣元	上野 三浦荒二郎 美澄	上野 岡崎四郎 美実	上野 平山武者所 季重	上野 梶原源太 景季	上野 黒井太郎 經清	上野 田代冠者 信美	上野 逸見冠者 美清	上野 佐竹冠者 美親
-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

同 武藏 防 辨度	同 駿河治郎 經清	同 伊勢三郎 美盛	同 片岡八郎 經俊	美經 龜井六郎 重清	上野 横山右馬允 晴道	上野 比企判官 美員	上野 石田判官 為久	上野 朝比奈三郎 美秀	上野 海老名源兵衛 弘綱	上野 狩野之 持重	上野 稻毛三郎 重成	上野 中村入道 念齋	上野 秋田城之助 晴近	上野 澁谷土佐入道 正俊	上野 古郡新丸雨 保忠	上野 土屋兵衛 美清	上野 海野小太郎 行氏	上野 齋院次官 迎美	上野 富樫之助 成清	上野 尾形三郎 維美	上野 真田与一 美貞
--------------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	-----------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------







國高改 足利勇士鑑

惣大將 足利九兵衛督尊氏

嫡子 足利九馬伏義詮

舍弟 足利九馬頭真義

御一門衆

尾法 足利尾張守高經

陸奥 足利或部大輔家無

越前 斯波治部大輔美時

尾法 斯波九京大夫氏經

丹波 仁木九京大夫頼章

信濃 仁木右京大夫美長

備前 細川讚岐守頼春

八万石 細川武藏守頼久

六万石 細川相摸守清氏

七万石 細川阿波守和氏

諸御大名衆

十色 佐々木判官氏頼

九万石 佐々木佐渡入道道善

一萬石 佐々木九門尉顯綱

三万石 佐々木近江守秀綱

二万石 千葉久貞治

一萬石 千葉新次公胤

十萬石 佐竹上総介貞美

八万石 佐竹九馬頭美敦

三万石 薬師寺二郎公義

八千石 中務備前守秀長

三万石 波夢野上野介宣通

七千石 宇佐美三郎祐氏

一萬石 三浦之介高明







一萬石 今川右衛門佐仲秋

一萬石 今川治部大輔範氏

一萬石 山名伊豆守時氏

一萬石 山名彈正少輔師氏

一萬石 里見民部少輔美宗

一萬石 一色修理大夫範光

一萬石 一色左京大夫詮範

諸御大名衆

一萬石 赤松入道圓心

一萬石 赤松信濃守範資

一萬石 赤松筑前守貞範

一萬石 赤松律師則祐

一萬石 宇都宮落部大輔公綱

一萬石 宇都宮下野守氏綱

一萬石 小田常陸介時知

一萬石 小田筑後守貞知

一萬石 島津陸奥守氏久

一萬石 塩治判官高貞

一萬石 澁川刑部大夫美季

一萬石 澁川中務少輔直頼

一萬石 石堂右馬頭頼房

一萬石 上野左京大夫詮兼

一萬石 大館左馬頭幸氏

一萬石 大友修理大夫氏泰

一萬石 大友近江守氏時

一萬石 毛利備中守師親

一萬石 毛利中務少輔廣房

一萬石 完戶安藝守朝重

一萬石 小早川又二郎次平

一萬石 伊東大和守祐武

一萬石 松浦肥前守昌宗

一萬石 大宰少貳頼房



御實父木下弥左門御養父同朋筑阿弥御母持秋中納言御娘天文五年  
丙申正月元日於尾州愛知郡中之中村御誕生御母夢日輪入懷中有妊故  
幼名称日吉九十六歲赴遠江國初任松下加兵三尉永祿元年任織田信長木  
下藤吉郎後改為羽柴筑前守天正十年十月叙從四位下任右少將同十二年任參

豐臣秀吉公

秀長 大和納言初小七郎 美濃守

女子 武藏守三位法印一路室秀友母 一路初弥介秀次弟曰小吉尾州

女子 海部郡人号岐阜少將 南院殿

秀俊 大和納言 二位法印子

女子 森美作守室

女子 毛利甲斐守室

秀次 關白内大臣初為三好山城守養子故 号三好孫七郎實三位法印子太閤養子

秀秋 筑前中納言實木下肥後守家定子初号 金吾為太閤養子定家者太閤北之方 之御凡也

棄君 早世

秀頼 右大臣從二位 元和元年五月卒

議叙從三位同十二年十月任權大

納言任從二位同十三年三月任正

位内大臣同年七月十一日任關白

同十四年十二月任太政大臣自改

豐臣姓同十九年讓關白職從此

以太閤被称慶長三年八月十日

薨於伏見城御歲六十三奉葬

洛東阿弥陀峯謚豐國大明神

居攝攝州東成郡大坂 御別館京都長樂殿

御下館山城伏見

北政所高臺院殿於金方 御父 藤井又右三門

御簾中三條殿 同 蒲生飛騨守

御用達松丸殿 同 京極長門守

御妾方加賀殿 同 前田加賀守

御傍寐淀殿 同 淺井備前守



御家門

大和 大納言秀長  
 近江 中納言秀次  
 尾張 内大臣信雄  
 美濃 中納言秀信  
 伊賀 中納言秀定  
 丹波 宰相秀勝  
 越前 中納言秀康

五奉行

增田 右衛門尉長盛  
 石田 治部少輔三成  
 大谷 刑部少輔吉高  
 前田 德善院法印  
 長東 大藏大輔正家

七年組

伊東 丹後守長實  
 青木 民部少輔一重  
 早水 甲斐守時雪  
 野々村 伊豫守雅春  
 堀田 図書之助勝嘉  
 中嶋 式部少輔氏種  
 貞野 豊後守賴包

外様面々

嶋津 兵庫頭義弘  
 小早川 筑前守秀秋

五大老

前田 大納言利家  
 毛利 中納言輝元  
 浮田 中納言秀家  
 上杉 中納言景勝

中老

淺野 彈正大弼長政  
 中村 式部大輔一氏  
 生駒 雅樂頭親正  
 堀尾 帶刀先生吉晴

賤方出七本鎗

加藤 主計頭清正  
 片桐 東三郎正旦元正  
 福嶋 左工門大夫正則  
 加藤 左馬介嘉明  
 服坂 中務大輔安治  
 平野 遠江守長康  
 粕屋 内膳正宗重

御譜代面々

蒲生 飛騨守氏卿  
 藤堂 佐渡守高虎  
 蜂須 賀阿波守家正  
 仙石 越前守秀久  
 池田 三左衛門輝政  
 丹羽 五郎左衛門長秀



ヒセシガ 三十万石  
スホウ山若クニ 十万石  
千石柳川 十萬三千石  
セツシウ三田 三万五千石  
乙ゴ竹田 十二万石  
ワダサ小マ 十萬石  
シシ高トラ 五萬石  
タシマシ 三萬石  
ヒナ水戸 八萬石  
シモツケナス 六萬石  
テハアタ 十五萬石  
同イナキ 六萬石  
トナ高ナ 十五萬石  
ヒセシカ多 八萬石  
同ヒラト 六萬石  
イガ上ノ 十八萬石  
イヨ西条 三萬五千石  
石シウツラ 四萬石  
ハナキ南条 廿萬石  
ヤシウミヤ 七萬石  
オウミ中ラ 六萬石  
アハ山カク 廿萬石  
オウシモリカ 十萬石

鍋嶋加賀守直茂  
吉川藏人頭廣家  
立花左近將監宗茂  
有馬中務大輔則賴  
大友豊後守義統  
京極若狹守高次  
日根野備中守高吉  
前野但馬守長泰  
佐竹右京大夫義宣  
那須遠江守資泰  
秋田成之介實季  
伊達陸奥守政宗  
津輕右京大夫為信  
長曾左部土佐守元親  
寺澤志摩守廣高  
松浦肥前守鎮任  
筒井伊賀守貞次  
一柳監物直盛  
龜井武藏守茲矩  
南條中務少輔忠成  
宇都宮治部少輔貞綱  
相馬彈正忠昌胤  
寂上出羽守義光  
南部大膳大夫信直

セシウ三木 七萬石  
シシウ西ラ 十萬石  
正シ東江 十萬石  
ヨシウ大友 十萬石  
シシウ樺 五萬石  
正シ高玉 五萬石  
タシ竹田 四萬石  
正シ大ノ 三萬石  
シシウ多ラ 三萬石  
カシ大モ 三萬石  
チ多ノ 三萬五千石  
セイシ 三萬石  
正シ多ノ 一萬二千石  
日向ヤキ 五萬石  
房シ多ノ 四萬石  
マシヤナ 四萬石  
三シカキ 二萬石  
イヨ 七萬石  
シシ中ツ 十七萬石  
ヒゴウト 廿五萬石  
甲シウ中 十五萬石  
山シヨド 七萬石  
正シカク川 五萬石  
正シ小俊 三萬石

中川修理大夫秀正  
田中兵部少輔吉政  
蜂谷出羽守頼高  
戸田民部少輔義俊  
石川伯耆守教正  
村上周防守義明  
栗山相摸守一晴  
大野修理亮治長  
市橋下總守長勝  
山口玄蕃頭正弘  
久留米藤四郎秀包  
忍野下總守勝頼  
松平右兵卫佐吉  
真橋右近將監元種  
里見安房守忠義  
佐野修理大夫政綱  
水野下野守信包  
小川土佐守祐忠  
黒田甲斐守長政  
小西攝津守行長  
加藤遠江守光康  
木村常陸介重隆  
山内對馬守一豊  
堀左衛門尉秀政



身重  
五万石

宗對馬守義智

多田  
十萬石

御旗本衆

志  
四万石

九鬼大隅守嘉隆

志  
七万石

常  
六万石

多賀谷修理亮教正

志  
三万石

下  
三万石

成田下總守長氏

志  
十萬石

相  
二万石

北條左門大夫氏勝

志  
九万石

正  
二万石

長谷川丹後守秀一

志  
五万石

オ  
五万石

山岡對馬守道友

志  
三万石

下  
二万石

古田織部正重勝

志  
四万石

ヒ  
三万石

佐々陸奥守成政

志  
三万石

三  
二万石

河尻肥前守一元

志  
三万石

三  
二万石

新庄駿河守直頼

志  
二万石

御家門

若  
三万石

木下若狹守家俊

志  
七万石

八  
二万石

木下中納言家定

志  
七万石

御譜代

五  
八万石

塩川伯耆守国盛

志  
二万九千石

五  
五万石

堀丹波守直寄

志  
同西ノラ

五  
五万三千石

小出播磨守秀政

志  
四万石

六  
六万石

毛利伊勢守高政

志  
五万石

二  
二万石

高木十郎左衛門一忠

志  
三万石

上  
三万八千石

真田伊豆守信幸

志  
十萬石

四  
四万石

土方河内守雄久

志  
十萬石

三  
三万石

黒田勘解由好孝

志  
四万石

細川越中守忠興  
森右近大夫忠正

高山右近長房

宮部善祥坊法印

真田安房守昌幸

京極丹後守高智

富田左近大夫信則

松倉豊後守重政

稻葉兵庫頭重道

金森兵部少輔可重

伊藤長門守經孝

木下右衛門大夫延俊

小通後守

鍋嶋筑後守勝茂

木村伊勢守重村

有馬修理大夫晴信

大村丹後守喜前

伊東修理大夫祐度

稻葉右京亮員通

建部丹波守政長

秋月長門守種長

東條下野守豊康

一柳左近直家

皆川山城守重村



御目見衆

信ノ飯田 五万石	丹ノ多山 三万石	丹ノ多山 二万石	オウノ松 十二万石	羽ノ郡モト 二万石	下ノ下ノ下 三万石	下ノ下ノ下 一万二千石	ノノ内 三万石	江ノ正寺 一万六千石	丹ノ山家 二万六千石	正ノ多 六万石	ノノ三田 二万石	和ノ高 三万七千石	三ノ田原 三万石	キノ若ヤマ 三十万石	オノ府中 七万石	オノ白川 五万石	エノシウ 七万石	ハノ明石 三万石	オノ白石 八万石	ハノ津所 八万石	ノノ宛海 七万石	松ノ五ノ 四銀	
毛利河内守秀頼	関長門守一政	杉原伯耆守吉重	直江山城守兼次	六郷兵庫頭政乗	水谷出羽守勝成	大田原備前守晴清	福原右馬之助信吉	大関右衛門北資	谷出羽守律友	溝口伯耆守秀勝	山崎左馬之助家盛	本多因幡守俊政	伊木清兵衛忠治	桑山泉穀院	隠岐判官忠吉	町野長門守吉治	荒尾但馬守忠元	別所山城守義方	片倉小十郎宗貞	伊集院藏人極	長甲斐守友成	松前若狭守盛廣	
一万二千石	一万石	同神カ 一万石	ノノ松 三万石	オノ松 五万石	石ノ松 五万石	石ノ松 三万石	ノノ川 二万石	ノノ松 二万石	同野 二万石	同野 二万石	豊臣創 業ノ臣 四万石	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	同 日	
相良左兵衛長每	五嶋大和守盛季	分部右京亮政壽	神部下總守越利	田丸中務大輔國明	岩城忠三郎定隆	前野但馬守長明	阪崎出羽守長房	戸川肥後守達安	徳永石見守壽昌	西尾豊後守光孝	戸田右京亮政盛	蜂須賀又十郎	稲田大炊之助	青山新七	青山小助	河口久助	長山半之丞	加治田隼人	日比野六大夫	松原内匠	石川兵助	櫻井左吉	伊木半七







